



クラブ訪問 200

歌詞の表現を大切に

加良部小学校合唱部

私たち加良部小学校合唱部は、歌が大好きな4～6年生の男女45人で「いい顔、いい声、いい心」を心掛けて、朝と放課後に音楽室で元気な歌声を響かせています。

練習では、まずは声を出す準備から始めます。私たちが行っているのは、体をほぐし、姿勢を良くするための「こんにやく体操」。体をねじりながら腕をぶらぶらさせたり、首や肩などの関節を回したりします。力を抜いてリラククスできたら、次は発声練習。顧問の植草先生からは、お腹に力を入れて、鼻の上を意識して声を出すようにと教わっています。全体での発声練習では、片手を顔の上から前に出しながら、遠くまで声を響かせるように発声するなど、声の出し方を工夫しています。

歌うときは、自分たちで歌詞の意味を考えて表現することを大切にしています。12月に国際文化会館で行われた「青少年感動芸術劇場」では合唱曲「樹形図」を披露しました。この曲は「君よ、大樹たれ」という力強い歌詞が繰り返されるのが特徴です。その強さを表現するため、声を大きく出すように意識しながらも、地声にならないように気を付けました。本番では、大きな木の壮大な

イメージを伝えることができたいと思います。これからも、たくさんの人たちに歌声を届けられるよう、みんなでいい合唱を作り上げていきたいです。



遠くまで声を届かせて



気を付ける箇所をチェック



かの鹿野 遼介 部長 (6年生)

みんな明るくて一生懸命なので、とても良い雰囲気です。合唱を楽しんでいます。

ダンスで世界を旅する気分

りぼん

私たち「りぼん」は、毎週木曜日に加良部公民館でフォークダンスを楽しんでいるサークルです。市の初心者ダンス講習に参加したメンバーが基となり、15年程前にサークルを結成しました。現在は女性12人、男性2人で活動しています。

フォークダンスとは世界各地に伝わる民族舞



衣装に身を包みにこやかに



手を取り合って



ペアを組み円になって踊る

踊ることをいいます。「マイムマイム」や「オクラホマミキサー」を思い浮かべられる人が多いようですが、それ以外にも数え切れないほどの踊りがあります。中でもブルガリアやイスラエル、チェコなど東欧のものが多くです。毎年新しい踊りが日本に伝えられ、まず先生が覚えられたものを、私たちが毎回少しずつ教わります。

素敵な音楽に合わせて体を動かしていると、まるで世界を旅したような気分にもなれて、とても気持ちが良いです。きれいな衣装を着ると心が弾みますし、みんなで息を合わせて踊るのは特有の一体感を味わうことができます。

健康面でも良い効果があります。音楽に合わせてステップを踏むことは仲間と楽しんでできます。続けているうちに自然と長い時間でも踊り続けられる体力がきました。また、細かい足の動きを覚えるのは、頭の体操にもなります。

現在は、千葉市で開催される、県内の団体が集まる発表会に向けて練習しています。同じ愛好者が見えていますから、失敗しないように普段以上に特訓に励んでいます。自宅での個人練習は欠かせません。とは言え、自分たちが楽しく笑顔で踊るのが一番大切。ほかのグループとの交流も楽しみたいです。



むらた すみれ 村田 堇ちゃん(5歳)中台(左) ひらやま いちか 平山 市夏ちゃん(5歳)中台(右)
ひぐち あおい 樋口 葵依ちゃん(5歳)中台(中央)

いつも元気な中台の三人娘♥楽しい笑い声を響かせています♪



だて しょうた 伊達 翔太くん(9カ月)美郷台

いつもにこにこ笑顔で、元気をもらっています。

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503